

平成29年4月吉日

関係各位

国際空手道連盟極真会館
坂本派 福井県本部
本部長 山口 謙吾

第9回全日本空手道選手権大会選抜
第6回北陸地区空手道交流戦
開催のご案内

拝啓 皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
下記の通り、北陸地区空手道交流戦を開催いたします。
今大会は今年10月22(日)に神奈川県横浜市にて行われる第9回全日本空手道選手権大会の選抜を兼ねております。奮ってご参加下さいます様ご案内申し上げます。 敬具

記

1. 開催日 平成29年7月9日(日)
2. 選手受付 午前9時00分受付開始 9時30分より開会式
(※遅刻した選手は不戦負けになる場合があります。)
3. 会場 福井県立武道館 1F柔道大道場 (0776)26-9400
(福井県福井市三ツ屋8-1-1)
4. クラス 年中、年長、小学生、中学生、高校生 全 31 階級
5. 参加費用 4,000円
6. 申込締切 平成29年6月9日(金)必着とし大会事務局まで現金書留で申込み下さい。(各道場単位でとりまとめてください)
7. 問合せ先 大会事務局 〒915-0083 福井県越前市押田1丁目1-1
TEL 090-8095-6116
極真会館坂本派 福井県本部 事務局 澤田 麻衣子
ホームページ <http://www.kyokushin-sakamotoha-fukui.com>
(申込書等ダウンロード可能)
8. 留意事項 今年10月22日、神奈川県横浜市にて開催予定の第9回全日本空手道選手権大会の出場獲得を目指す方は、級位に関係なく、上級クラスに出場して下さい。

第6回北陸地区空手道交流戦

下記の通り第6回北陸地区空手道交流戦を開催いたします。年中、年長を除く各階級上級(中学生全階級)の優勝・準優勝者は、今年10月22日開催の第9回全日本大会(神奈川県横浜市)の出場権を獲得します。奮ってご参加下さい。

記

- 1 日 時 平成29年7月9日(日) AM9:00受付 9:30開会式
- 2 会 場 福井県立武道館 1階 柔道大道場 福井県福井市三ツ屋8-1-1 Tel 0776(26)9400
- 3 参加費 4,000円
- 4 申込締切 平成29年6月9日(金) 必着
- 7 申込方法 団体一括で現金書留でお送り下さい。 ※別紙、出場申込書総括表と一緒に送って下さい。
〒915-0083 福井県越前市押田1丁目1-1
極真会館 坂本派 福井県本部 事務局 澤田 麻衣子
※ホームページより書類ダウンロード可能 <http://www.kyokushin-sakamotoha-fukui.com>

試合階級	* 申込書の試合階級欄には下記の番号を記入。記入間違えは失格となりますのでご注意ください。		
幼年(男女)混合	1) 年中	2) 年長	
小学生 * 小4(上級)~小6 男女別階級 その他は男女混合	3) 小1初級(橙帯まで)	4) 小1上級	
	5) 小2初級(橙帯まで)	6) 小2上級	
	7) 小3初級(青帯まで)	8) 小3上級	
	9) 小4初級(青帯まで)	10) 小4男子上級	
	11) 小5男子初級(黄帯まで)	13) 小5男子上級38kg未満	14) 小5男子上級38kg以上
	15) 小5女子初級(黄帯まで)	16) 小5女子上級38kg未満	17) 小5女子上級38kg以上
	18) 小6男子初級(黄帯まで)	19) 小6男子上級43kg未満	20) 小6男子上級43kg以上
21) 小6女子初級(黄帯まで)	22) 小6女子上級43kg未満	23) 小6女子上級43kg以上	
中学女子	24) 中学1年	25) 中学2・3年	
中学男子(中1)	26) 50kg未満	27) 50kg以上	
中学男子(中2・中3)	28) 55kg未満	29) 55kg以上	
高校男子	30) 63kg未満	31) 63kg以上	

- * 参加人数が少ないクラスは、事前に連絡し統廃合します。
- * 小5以上の重量級以外の選手は、試合前に計量を行います。空手着を着た状態で測定し、規定体重2kg以上オーバーで失格となります。計量は厳しく行いますので、申込み時点で規定体重ギリギリの選手は上の階級に出場する様にして下さい。
- * 過去2年間のJKJO全日本Jr代表、昨年の全日本大会ベスト4、昨年の全福井大会初級の優勝・準優勝者は上級に出場して下さい。

《防具・試合時間》

階級	ヘッドガード	拳サポ	グローブ	スネ	ヒザ	金的・アンダー	女子胸部	試合時間
年中、年長	○	○	×	○	×	○	×	本戦1分30秒→延長1分(決勝のみ最終延長1分)
小学生	○	○	×	○	3年以上○	○	3年以上○	本戦1分30秒→延長1分(決勝のみ最終延長1分)
中学男子	○	×	○	○	○	○	×	本戦2分→延長2分(準決勝以降最終延長2分)
中学女子	○	×	○	○	○	○	○	本戦2分→延長2分(準決勝以降最終延長2分)
高校男子	任意	×	○	○	○	○	×	本戦2分→延長2分(準決勝以降最終延長2分)

- * ヘッドガード、Pグローブは主催者が用意。JKJO指定ヘッドガードのみ持込み可。その他の防具の貸与なし。
- * 全選手、金的ガード又は女子アンダーガードをズボンの内側に着用すること。
- * グローブ以外の防具は白の布製を使用。女子選手インナーTシャツの色も白限定とします。
- * ヒザサポ: 小2以下着用禁止。小3以上着用義務。
- * 女子胸ガード: 小2以下着用禁止。小3以上着用義務。胴全体を覆う形のもの禁止、プラスチック製着用禁止。
- * 女子胸ガードはIBKO製ディフェンス・チェスター、マーシャルワールド製CG32、イサミ製L-711、TT-28、または同等素材・形状のもの。
- * 女子アンダーガードは、イサミ製SS-6または同等素材・形状のもの。
- * 中学男子、中学女子の部はヘッドガード(前網有)の装着を義務とする。
- * 高校男子の部はヘッドガード着用を任意とし、着用する場合は前網なしを使用。よってマウスピース使用を推奨します。
- * 試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐した場合失格となります。
- * 小学生は上段膝蹴り禁止。試合規約詳細は別紙参照。
- * テーピング類は大会ドクターのチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

----- キリトリ線 -----

第6回北陸地区空手道交流戦出場申込書

私儀、大会ルール・規約に同意し、正々堂々と技を競い合うことを誓います。
試合中及び施設内外での事故、負傷、盗難等があった場合は一切を自身、並びに保護者が負い、主催者に異議・苦情の申し立て・損害を与えない事を確認します。

所属道場名 (支部名)				保護者 署名 印			
(ふりがな)	性別	生年月日 年齢(大会当日)	級/段 帯色	身長 cm	体重 kg	学年	試合階級 (上記表の番号記入)
名前	男・女	平成 年 月 日 才	級 色	cm	kg		
住所(〒 -) TEL				2016・2017年大会入賞歴(主催者・大会名・階級・順位)			

- ★パンフレットに名前の記載をしますので、ふりがなも忘れずにご記入お願いいたします。
- ★身長・体重の記入漏れ、学年・試合階級の記入ミス等がない様お願い致します。 *出場料4,000円 締切6/9(金)事務局必着

●第6回北陸地区空手道交流戦
出場申込書 総括表

団体名	支部名
代表者名(支部長名)	ご担当者名(役職名)
書類等送付先住所(〒)	
TEL	FAX
メールアドレス	

大会出場者数	人	出場料	円
--------	---	-----	---

第6回北陸地区空手道交流戦 試合規約

国際空手道連盟 極真会館
坂本派 福井県本部

1. 試合時間

- ① 幼年・小学生 (準決勝まで) : 本戦1分30秒→延長1分
(決勝戦のみ) : 本戦1分30秒→延長1分→最終延長戦1分
- ② 中学男子・女子 (準々決勝まで) : 本戦2分→延長2分
高校男子 (準決勝以降) : 本戦2分→延長2分→最終2分
- ※ 体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

2. 防 具

階 級	ヘッドガード	拳サポ	グローブ	スネ	ヒザ	金的・アンダー	女子胸部
幼年(男女)混合	○	○	×	○	×	○	×
小学生 (小4上級~小6男女別) その他は男女混合	○	○	×	○	3年以上○	○	3年以上○
中学男子	○	×	○	○	○	○	×
中学女子	○	×	○	○	○	○	○
高校男子	任意	×	○	○	○	○	×

- * ヘッドガード、Pグローブは主催者が用意。JKJO指定ヘッドガードのみ持込み可。その他の防具の貸与なし。
- * 全選手、金的ガード又は女子アンダーガードをズボンの内側に着用すること。
- * グローブ以外の防具は白の布製を使用。女子選手インナーTシャツの色も白限定とします。
- * ヒザサポ: 小2以下着用禁止。小3以上着用義務。
- * 女子胸ガード: 小2以下着用禁止。小3以上着用義務。胴全体を覆う形のもの禁止、プラスチック製着用禁止。
- * 女子胸ガードはIBKO製ディフェンス・チェスター、マーシャルワールド製CG32、イサミ製L-711、TT-28、または同等素材・形状のもの。
- * 女子アンダーガードは、イサミ製SS-6または同等素材・形状のもの。
- * 中学男子、中学女子の部はヘッドガード(前網有)の装着を義務とする。
- * 高校男子の部はヘッドガード着用を任意とし、着用する場合は前網なしを使用。よってマウスピース使用を推奨します。
- * 試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐した場合失格となります。
- * 小学生は上段膝蹴り禁止。
- * テーピング類は大会ドクターのチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

3. 着 衣

清潔な空手着を着用。

4. 勝 者

一本勝ち、判定勝ち、相手の反則ないし失格による勝ちにより決定します。

5. 一本勝ち

- ① 反則箇所を除く部分への突き、蹴り等で技を決め、3秒以上相手が立ち上がらないとき。
- ② 相手の戦意が喪失したとき。
- ③ 技ありを2回であわせ一本となります。

6. 技あり

反則箇所を除く部分への突き、蹴り等で技を決め、そのダメージにより、一時的に動きが止まったり、体勢が大きく崩れた場合。足掛けや下段蹴りの合わせ技で相手をきれいに倒し、且つ下段突きを決めた場合、技ありとなることがあります。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。

7. 判 定

- ① 一本勝ち、失格以外において、主審、副審4名のうち過半数の判定で決まります。勝敗を決する判定が過半数に満たない場合、延長戦を行いません。
- ② 延長戦によっても決まらない場合は、最終延長戦により勝敗を決定します。

裏面につづく

8. 反 則

- ① 上段膝蹴りがヒットした場合、注意が与えられる。(幼年・小学生)
- ② 手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。
- ③ 金的蹴り、頭突き。
- ④ 倒れている相手への攻撃。
- ⑤ 背後からの攻撃。
- ⑥ 掌底押し、正拳押し、掴み、投げ、手かけ、抱え込み。
- ⑦ 技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
- ⑧ 倒れ込む様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回各延長1回)それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
- ⑨ 再三にわたる場外への逃げ。
- ⑩ その他、審判が特に反則とみなした場合。
- ⑪ 反則は、悪質なものを除き、注意が与えられる。悪質な場合、減点若しくは失格となる事もあります。
- ⑫ 注意2回で減点となります。
- ⑬ 相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること

9. 失 格

- ① 減点を2回重ねたとき。
- ② 試合中、審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
- ③ 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
- ④ 粗暴の振る舞いや悪質な試合態度とみなされたとき。
- ⑤ 応援態度が悪質な場合にも、該当選手が減点若しくは失格となりうる場合があります。
- ⑥ 申告体重を5kg以上超えているとき。
- ⑦ 小5以上の重量級以外の選手は、試合前に計量を行います。空手着を着た状態で測定し、規定体重2kg以上失格となります。
- ⑧ 反則により相手が試合続行不能となったとき。

10. その他

- ① 判定に対する抗議は一切認めません。
- ② 出場申込書に記入内容誤りがあった場合(学年・年齢等)は、失格となりうる場合があります。

以上